

## 日立労働基準監督署長が 建設工事関係者連絡会議を開催しました

令和6年5月16日

日立労働基準監督署長（署長大久保一樹）は、令和6年5月16日に日立地区産業支援センター（日立市西成沢町2-20-1）において、令和6年度建設工事関係者連絡会議を開催しました。

会議冒頭、日立労働基準監督署長は、労働災害発生状況に触れ、労働災害防止に向けた継続的な取り組みの必要性について呼びかけ

たほか、令和6年4月より施行された時間外労働の上限規制に対して適切に対応できるように配慮したゆとりある工期設定等について要請しました。



(署長による挨拶)



(会議の様子)

会議では、建設工事発注機関、受注者団体より、労働災害防止のために取り組んでいる状況等について発表があり、労働災害防止に向けた具体的な取り組みはもとより、建設工事従事者に対する法定労働条件の確保及び労働条件の改善に向けた適切な労務費の計上や、発注内容の工夫について意見交換され、建設工事従事者の労働環境の改善、向上に向けて理解を深めました。

日立労働基準監督署では、引き続き労働災害防止に向けた周知・啓発に努めてまいります。